

令和4年度 第2回常任理事会 議事録

日 時 令和4年5月14日(土) 10:00~
場 所 北海きたえーる 小研修室
出席者 印藤智一、丸山道博、齊藤幸治、石崎 賢、
川崎尚子、浅野泰弘、笹森恭之、奥山 諭、
藤原 正、坂本雅春(議事録)

<進行：石崎常任理事>

1 開 会

議事録署名人に印藤理事長のほか、石崎常任理事、浅野常任理事を指名。

2 理事長あいさつ

本日は、この後、理事会・評議員会があり、議題も多数あるのでよろしく願います。

3 協議事項

(1) 理事会・評議員会の開催について(齊藤総務委員長)

- ・評議委員会資料の4.協議事項(1)事業報告関係の④強化委員会を7ページから10ページに、⑤指導普及委員会を10ページから7ページに訂正。
- ・各委員長から、理事会で事業報告を、評議員会で事業報告と事業計画を説明する。
- ・前回の常任理事会を踏まえ、高校新人大会の参加料の増額について、理事会資料の項目加え、石崎競技委員長から口頭説明する。
- ・高校新人大会参加料の増額に伴う補正予算については、齊藤総務委員長から理事会と評議員会に説明する。
- ・各基金管理の取扱い検討について、理事会次第に加え、正副会長会議等で協議を進めることを、齊藤総務委員長から理事会に報告する。

4 報告事項

(1) 各委員会関係

・総務委員会(齊藤総務委員長)

次回の常任理事会は、6月18日(土)10時から、北海きたえーる研修室で開催。

・競技委員会(石崎競技委員長)

9人制の実業団リーグ、実業団選手権とクラブカップ選手権は、申込が無く中止になったが、6人制クラブカップ選手権は、男子4チーム、女子1チームの申込みがあり、6月4日(土)に名寄市で開催予定。

競技委員会の「令和3年度から令和4年度への取組」について、理事会で説明する。

高校選手権大会の物販については、弁当とお茶の販売について業者と調整し、具体的に検討する。

(印藤理事長)

道協会主催の高校選手権と新人大会で新たな収入源を開拓する取り組みをしたい。

開催地の収益等に支障が無いよう配慮しつつ、売上の一部を開催地協会等に還元する

ような仕組みとするため、業者と協議をしていきたい。

・審判委員会（川崎審判委員長）

コロナで延期となっていた日B審査会を5月7日・8日の大学春季総合大会で実施し、2名が合格して6月1日から認定予定。

Vリーグのラインジャッジ等の育成を札幌・旭川以外の各地区でも進める。

・強化委員会（奥山強化委員長）

国体少年及びJOC選抜のスタッフを選考中。

12月の長身者合宿男女24名の中から、全日本ジュニアオールスタードリームマッチに男子3選手、女子2選手が選出された。

・指導普及委員会（笹森指導普及委員長）

5月に男女分離、無観客開催となった中学選抜優勝大会の結果が報告された。

コンプライアンス研修会について、講師と日程調整し、6月以降の実施を検討する。

(2) その他

・デンソーと来シーズンのホームゲームの開催等について協議中で、ヴォレアス・サフィルヴァとの業務委託契約についても検討する。(印藤理事長)

・基金の取扱いについて、本日開催の正副会長会議で協議し方向性を検討する。(齊藤総務委員長)

・国体ビーチ予選会の開催にあたっては、ビーチ連盟との連携が必要。ビーチ連盟競技委員長に6月～9月の常任理事会にオブザーバー参加を依頼する。(丸山副理事長)

5 閉 会

【次回：令和4年6月18日（土）10時～ 北海きたえーる研修室】

議事録署名人

理事長

印藤 智一

議事録署名人

石 崎 賢

議事録署名人

浅 野 泰弘